

## 競 技 上 の 注 意

### 1 試合のルール

現行の日本卓球協会公認ルールを適用します。

ただし、タイムアウトは決勝トーナメント準決勝以降の試合に適用するものとします。

### 2 試合方法

(1) 男女団体戦とも予選リーグを行い、上位2チームは決勝トーナメントへ進出、その他のチームは交流トーナメントへ進むものとします。全ての試合は1本5ゲームスマッチで行います。

※決勝トーナメント、交流トーナメントの組合せは、予選リーグ表の後に掲載しています。

(2) 予選リーグ、決勝・交流トーナメントとも、男子3点先取、女子2点先取により勝敗を決定します。

(3) 登録選手の変更は、9月29日(土)9時までに本部へ通知してください。

(4) 男子団体戦で選手5人、女子団体戦で選手3人の場合は、1番の試合をキケンとして扱い、0-3 (0-11、0-11、0-11) として計算します。

なお、予選リーグの勝敗により、決勝トーナメント進出も可とします。

ただし、事前に相手チームの了承を得てください。

(5) 男子団体戦で選手4人、女子団体戦で選手2人の場合は、オープン参加といたします。

なお、男子は1番・2番をキケンとし、女子については、2番をキケンとして試合を行って下さい。予選リーグの勝敗については、記録上はキケン扱いとします。

### 3 試合進行

(1) 予選リーグは、受付時に配布したオーダー用紙(予選リーグ用)を、各試合開始10分前までに、試合コートにおいて、オーダー交換をお願いします。(オーダー用紙を本部に提出する必要はありません。)

決勝・交流トーナメントは、各チーム本部までオーダー用紙を取りに来ていただき、オーダー作成後速やかに、本部に提出してください。対戦する両チームのオーダー用紙が本部に届き次第、大会役員がコートに対戦記録紙を置きに行きます。オーダーの確認、登録選手の確認は、相互に行ってください。

(2) 審判は、相互審判をお願いします。ただし、決勝トーナメントの準決勝以降の審判は主催者側で行います。なお、交流トーナメントについては、すべて相互審判をお願いします。

(3) 試合の結果は、予選リーグ、決勝トーナメント・交流トーナメントそれぞれ、勝ったチームが本部に報告することとします。

(4) 交流トーナメントに不参加のチームは、各予選リーグ順位決定後すみやかに本部へその旨をお知らせ下さい。

#### 4 ベンチ

- (1) 試合コートのベンチには、原則として男子12人、女子8人以内とします。
- (2) ベンチは、本部側をグループ内の若い番号チーム（決勝トーナメントは、上段のチーム）とします。

#### 5 ゼッケン・ラバー

- (1) ゼッケンは必ず着用してください。
- (2) 粒高・アンチ等のラバー制限は行いません。
- (3) ラバーの張り替えは、所定の場所においてのみ可能とします。

#### 6 表彰

- (1) 男女とも優勝チームには、表彰状及び優勝杯（持ち回り）を授与します。
- (2) 男女とも準優勝及び第三位のチームには、それぞれ表彰状・記念品を授与します。
- (3) 男女ともベスト8に入ったチーム（ベスト4以外）には、ランキング証を授与します。  
（三位・4～8位順位決定戦は行いません。）
- (4) 男女ともベスト8までは、次回大会のシード権を獲得します。

#### 7 組合せ抽選について

組合せ抽選は、去る8月12日に神戸市の立会いの下、以下の要領を事前に定めて行いました。

- (1) 男子は、昨年のランキングベスト8を、AグループからHグループの1にシードする。女子は、昨年のランキングベスト8のうち、出場5チームをAグループからEグループにシードする。
- (2) 上記以外は、都道府県ごとに参加数の多い順とし、自治体コード順とする。
- (3) 同じ都道府県内のチーム及び昨年の予選リーグの対戦チームとは、同じグループに入らないようにすることを考慮し、抽選により振り分ける。

#### 8 体育館の使用上の注意

- (1) ゴミは、各自持ち帰って下さい。ただし、弁当の空容器は業者が引き取ります。
- (2) 喫煙は、所定の場所で行います。
- (3) メインアリーナは土足厳禁となっておりますので、必ず下足を脱いでお入り下さい。
- (4) 会場内にチーム旗等を掲揚する際は、画鋲、ガムテープの使用は禁止されていますので、ひも等を使用して掲揚していただくようお願いいたします。